

## 移動式かまど 奈良時代(1300年前)

薩摩川内市・大島遺跡

(随時掲載)



上の丸い部分に鍋を据えて煮炊きをする、持ち運びが可能なかまどです。当時の南九州では備え付けのかまどが無い家が多いため、アウトドアで料理を楽しんでいたという訳ではなさそうです。

(県立埋蔵文化財センター)